

氏 名 じん ぼ とし や
神 保 敏 弥



所 属 ・ 職 名 数学教育講座（解析学）・教授

研究室電話番号 0 7 4 2 - 2 7 - 9 1 8 1（ダイヤルイン）

電子メールアドレス jimbo@nara-edu.ac.jp

最終学歴及び学位 東京教育大学大学院理学研究科博士課程中退（1967）
理学修士（1966），工学博士（大阪大学 1987）

所 属 学 会 等 日本数学会

専 門 分 野 解析学

研究と教育について

研究のテーマは，関数環またはそれと関連する多変数関数論の分野から選んでいます。現在は，複素 n 次元空間における球面やトラス上の写像のグラフについて，その多項式凸包をどのように決定できるか，多項式凸包を取るとき，増加した部分の（解析）構造はどのようになっているかに興味を持っています。

教育の目標としては，学生が自ら学び，自ら考えていけるようになって欲しいと願っています。この方向の前段階として，講義の内容は，基本となるものを精選し，興味を引く事ができるような構成にしたいと考えています。まず基本を身につけてもらい，目標の段階を維持した中で，なにか本当に興味をもって学ぶテーマに出会い，興味の持てたことを人にも伝えられるようになってもらえればうれしい限りです。

主 な 研 究 業 績

- Polynomial hulls of graphs on the torus in C^2 , *Scientiae Mathematicae Japonicae*, 62(2005), 335-342, :e-2005, 349-356.
- Polynomial hulls of graphs of antiholomorphic functions, *Scientiae Mathematicae Japonicae*, 57(2003), 157-163.
- Polynomially convex hulls of graphs on the sphere (共著), *Proc. Amer. Math. Soc.*, 127 (1999), 2697-2702.
- Peak interpolation sets for pseudo-ellipsoids (共著), *Complex Variables* 16(1991), 131-136.
- Interpolation manifolds for products of strictly pseudoconvex domains (共著), *Complex Variables* 8(1987), 333-341.

主な授業担当科目

微分積分(教員養成課程)，複素解析(教員養成課程)，算数(教職科目)，
数理プログラミングⅠ(教員養成課程，情報数理)，解析学特論(基礎解析)(大学院)

学 会 活 動

社 会 的 活 動

講 演 の テ ー マ 「算数・数学教材を楽しむ」奈良教育大学公開講座，2005.9
「楕円とひもによる軌跡の問題」米沢数学セミナー，於山形大学工学部，2004.7